

「第6回 きゅうでん はがき新聞コンクール」応募要項

募集対象 福岡県内在住の小学生・中学生 ※県外から通学されている方も応募できます。

応募締切 2022年9月30日 金 当日消印有効

入賞 [小学1~2年生、3~4年生、5~6年生部門][中学生部門]

最優秀賞 [各部門1名]	表彰状・図書カード 5,000円分
優秀賞 [各部門2名]	表彰状・図書カード 3,000円分
入選 [各学年6名]	表彰状・図書カード 1,000円分
奨励賞 (理想教育財団賞) [各学年4名]	表彰状・図書カード 500円分
アイデア賞 [若干名]	表彰状・図書カード 1,000円分

クラス賞 [1クラスから多数応募の場合] 表彰状・図書カード2,000円分

クラスみんなで応募しよう!

注意事項

- 作品は応募者自身による手書きで、未発表のものに限ります。
- 応募者の個人情報は、本コンクールに関する目的(受賞者への連絡、賞品等の送付、作品の展示等)以外には使用しません。
- 入賞作品は、学校名、学年、氏名とともに主催者のホームページ、西日本新聞紙面、各種イベント等で使用させていただきます。公表を希望されない方は、応募締切までにお問い合わせ先にご連絡ください。
- 応募作品は審査後に返却いたしますが、審査工程の都合上、多少の劣化が発生する場合がございます。ご了承ください。
- 作品の著作権は主催者に帰属します。

「きゅうでん はがき新聞コンクール」専用原稿用紙

キリトリ [原稿用紙] キリトリ	
キリトリ [原稿用紙] キリトリ	
テーマ	出典

原稿用紙の入手方法 [個人の場合]

原稿用紙を下記のいずれかの方法で入手してください。

- このページの下部の原稿用紙を切り取る。
- 九州電力ホームページより原稿用紙フォーマットをプリントアウトし、枠に沿って切り取る。

原稿用紙はコチラから!

応募方法 [個人の場合]

- 1 下記の「応募用紙」に氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、学校名、学年、組の必要事項を書きます。  
※入賞作品は、応募用紙に記入していただいた氏名で発表します。漢字等の誤りのないように入力してください。
- 2 「応募先」「応募用紙」を切り取り、「はがき」または「はがきサイズの紙(100mm×148mm)」に貼り付けます。
- 3 2の裏面に作品を貼り付けます。(はがれないようしっかりと!) 切手を貼ってご応募ください。

結果発表

入賞作品については、2022年12月17日(土)に西日本新聞紙面および九州電力北九州支店・福岡支店のホームページにて発表します。(発表日は変更となる場合があります。最新情報は、ホームページでご確認ください。)

本物の新聞で発表!

※学校・学級単位等での応募の場合は、別紙の「団体応募要項」を参照ください。(ホームページにも掲載しています。)

お問い合わせ TEL.092-716-1171 [受付時間/ 平日 10:00~17:00]

入賞者にはオリジナルデザインの図書カードをプレゼント! クラス賞もあります!

※デザインを変更する場合があります。

〒810-0022 福岡市中央区薬院1-17-28 凸版印刷(株)内 「第6回 きゅうでん はがき新聞コンクール」係行

氏名	ふりがな
住所	〒
電話番号	
学校名	立 中学校 年 組

応募用紙



環境やエネルギーのいろいろな秘密を見つけよう!

# 第6回 きゅうでん はがき新聞コンクール

募集対象 福岡県内在住の小学生・中学生 応募締切 2022年9月30日 金 当日消印有効

自分で調べて考えて 電気やエネルギーの なぞを解こう!

応募者が毎年増えてるよ!  
応募学校数 398 校  
応募総数 7,984 点  
(2021年度応募実績)



応募者全員にオリジナルグッズをプレゼント!

はがき新聞ってなんだろう? くわしくは中面へ!

イメージキャラクター エネポッケ



# ① 考える



まずは「テーマ」を決めよう。

「エネルギー・地球環境」についてのテーマの中から、興味のあるものを1つ選びましょう。

中学生

## A 「地球温暖化を食い止め、持続可能な社会を実現するために」

地球温暖化を防ぎ、持続可能な社会を実現するためには様々な取り組みが必要。発電する時やエネルギーを消費する時にどのような工夫が必要か考えてみよう。

## B 「世界のエネルギーの状況と日本」

世界の国々は、どうやってエネルギーを調達しているのだろう。一つの国を例にして、その国の特徴(自給率や地理的条件など)や日本との違いについて考えてみよう。

## C 自由テーマ

「自由テーマ」でも応募できるよ。「エネルギー・地球環境」に関するものであれば何でもOK!

# はがき新聞って何?

「はがき新聞」は、はがきと同じサイズで作るミニ新聞のことです。文章だけでなく、イラストや図を使い、伝えたいことや自分の意見を表現することができます。

ホームページに「はがき新聞の作り方(動画)」と「前回の入賞作品」を掲載しているよ!

きゅうでん はがき新聞 検索

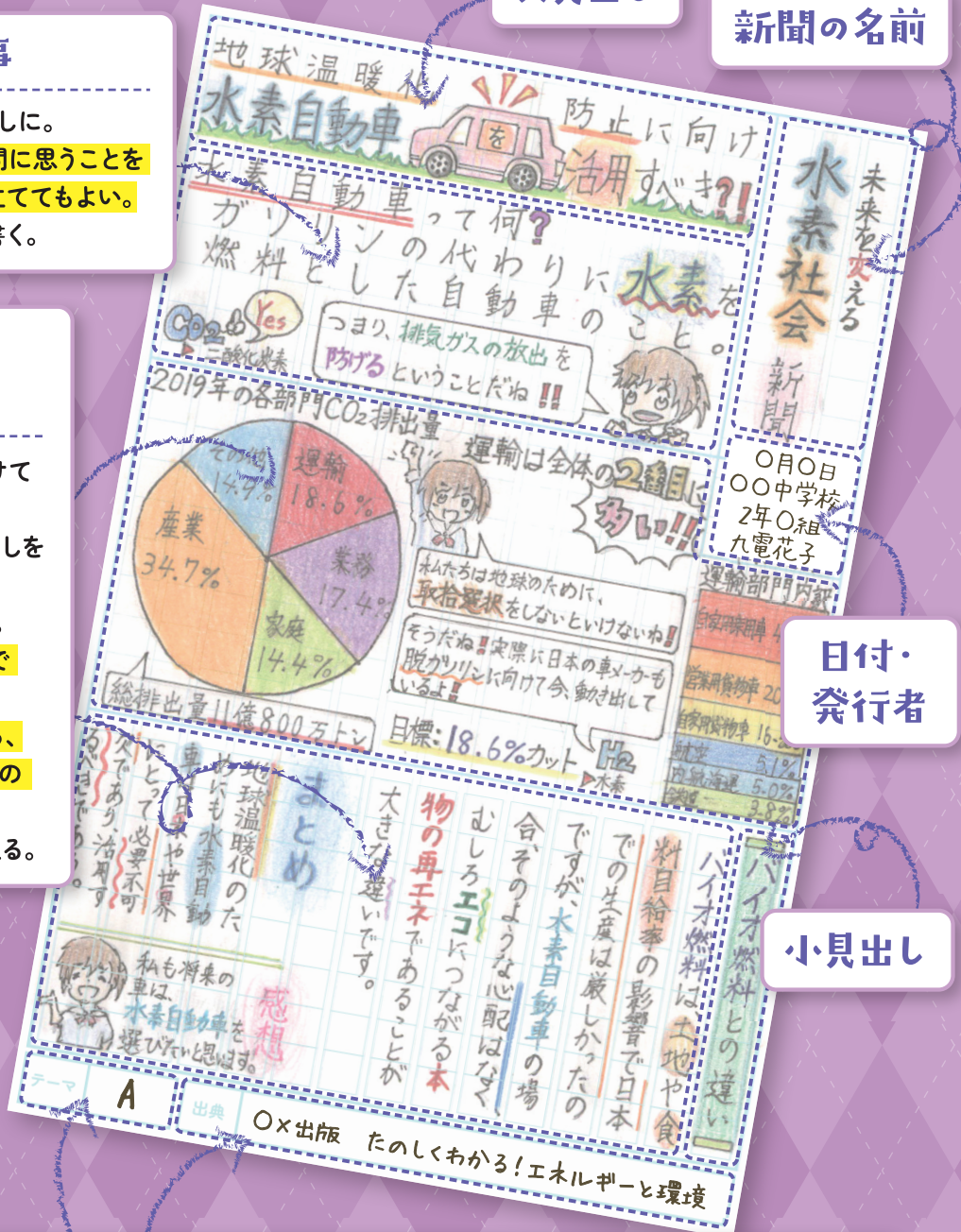
●はがき新聞の一例(昨年の中学2年生 最優秀 賞作品)

### トップ記事

- 一番伝えたいことを大見出しに。
- 不思議だと感じること、疑問に思うことを解決するための「問い」を立ててもよい。
- 全体の内容(あらすじ)を書く。

### セカンド記事・サード記事

- 詳しい内容をいくつかに分けて文章にする。
- 文章のまとめごとに小見出しをつける。
- 自分の意見や感想も入れる。自分の考えを、自分の言葉で書くように意識する。
- トップ記事で問いを立てたら、調べたことを踏まえて、問いの解決策を書く。
- 図やイラストなども付け加える。



大見出し

新聞の名前

日付・発行者

小見出し

# ② 調べる



いろいろ調べてみよう。

より良い「はがき新聞」を作るには、情報収集が大切です。本やインターネット、取材などの方法で色々、調べてみましょう。調べたことは忘れないようにメモしておきましょう。

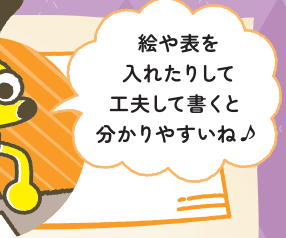
# ③ まとめる



伝えたいことを整理しよう。

調べた内容を見直し、一番伝えたいことを決めましょう。記事が書きやすくなります。自分の意見、入れたいイラストや図もあわせて考えましょう。

# ④ 書く



絵や表を入れたりして工夫して書くと分かりやすいね!

さあ、実際に書いてみよう!

③で整理したことをもとに、「はがき新聞」を書いていきます。まずは鉛筆で下書きをしましょう。『見出しはどんなデザインにする?』『イラストはいくつ、どこに置く?』などを、下書きしながら考えてみましょう。

作り方 応募作品は応募者自身による手書きの作品に限ります。

- ① 枠を作り、3つに区切る
- ② 新聞名、日付を書く
- ③ 発行者(学校名、学年、組、名前)を書く
- ④ 大きい見出しを書く(形は自由)
- ⑤ イラストや図の場所を決める
- ⑥ 記事を書く
- ⑦ 色づけを工夫する(色鉛筆や水性ペンなど)
- ⑧ 仕上げ

作品は原稿用紙にそったタテ書きが基本ですが、一部をヨコ書きにしてもOK!文字を書くときは、マス目を意識して書こう。(大きすぎても小さすぎてもダメ)

ここが作り方のカギ

調べた資料の内容だけでなく、調べて自分がどう思ったのか、どうしたらもっと良くなるのか、など自分の言葉で自分の考えを書くとまとまりやすいよ!



選んだテーマ(A~C)・出典元

●原稿用紙の下に選んだテーマと、参考にした本やインターネットのページの名前など、情報の入手先を書く。